



# あゝ学舎よ夢多き



根室高校HP QRコード

## 【生徒会活動】…生徒会役員選挙で全候補者が信任されました！

9月26日(火)、後期の役員選挙が行われました。立候補者全員が投票で信任されました。後日、認証式も行われました。新・大野生徒会長から決意表明がありました。これからよりよい生徒会活動や行事の活性化に向けた取組を期待しています。



## 前・田嶋生徒会長へのインタビュー】…お疲れ様でした！

コロナ禍明け、4年ぶりの3日間の学校祭を成功に導くなど活躍した、前・生徒会長の田嶋くんへのインタビューを校長室で行いました。

### Q1 生徒会活動への想いを聞かせてください？

小・中学校と生徒会長を歴任し、高校でも生徒の皆さんの意見を反映した学校づくりや各行事を行いたいと思い、1年次に行事企画委員、その後、生徒会長となりました。また、全校生徒や他の生徒会役員の想いをできるだけ取り入れ、堅苦しくなく自由な発想で意見が言えるような雰囲気づくりを心がけました。



### Q2 やって良かったと思ったことは？

学校祭や体育大会を企画・運営してきましたが、生徒会役員が一人一人がそれぞれの役割を果たし、更に、全校生徒の皆さんが各学校行事に協力してくれ、盛り上げてくれたことがうれしかったです。達成感もあり、全校生徒の皆さんに感謝しています。

### Q3 新生徒会執行部に一言お願いします。

何か実行したいことがあるのならば、多くの意見を出して論議してほしい。やりたいことがあるのであれば、単に、やりたいことを主張したり、押し通すのではなく、そのことを実現するための方法・体制など改善策や具体案を示すなど、誰もが納得できるものでなければならない。

私たち3年生はもういない。1・2年生が自分事として、生徒皆が学校生活を楽しむために、何を行うべきかを考えること、自ずと答えが出てくるはず。答えはあなたたち、さらに、全校生徒が持っている。楽しい学校であってほしい、新役員には期待をしています。

### 【インタビューを終えて】… 田嶋生徒会長について

私は、学校祭開会式で気合いのエール全校生徒に入れた。その後、そのエールに応えるように田嶋会長は、学校祭閉会式において、全校生徒に対して体育大会に向けたエールを入れてくれた。そのエールは全校生徒にも届き、先日、行われた体育大会は大いに盛り上がった。インタビュー後、田嶋くんは、笑顔で将来の夢を語ってくれた。これからは、自分の夢の実現に向けて頑張りたいとも話してくれました。

## 【北方領土根室研究会】…花咲小学校で北方領土学習の実施

9/25(月)、本校同好会の北方領土根室研究会の3年生が講師として、花咲小学校6年生を対象に北方領土学習を行いました。クイズの質問形式からスタート。日本の抱えている領土問題、北方領土の名前、北方領土の他県との大きさ比較など楽しそうに児童は答えていました。更に、根室の歴史、根室研究会の活動内容の紹介がありました。最後に、事前に質問



の多かった、北方領土の歴史について、顧問の先生からの説明もあり、児童の皆さんは興味深く話を聞いて理解を深めていました。なお、講師をしてくれた3年生は曾お爺さんが元島民だということを、同好会に入部してから知ったそうです。若い人たちに歴史をつなぐことの大切さを感じました。

## 【前期終了式での校長の講話】…20歳までに「前頭葉」を鍛える

今日は、大きく2つのことを話をします。4月の始業式で話をしたことを覚えていますか。二つのお願いをしました。

一つ目は、目標を定め、挑戦（チャレンジ）すること。そして、上手いかなかったり、または、失敗したのなら、その理由を考え改善をしていくこと。二つ目は、良好な人間関係を築くこと。学校が笑顔にあふれ、皆さんの居心地のいい場所として欲しいとの話をしました。



それでは、今から、皆さんに、前期の振り返りを行ってまいります。Ⅰ目標とチャレンジについて、Ⅱ良好な人間関係について、客観的に3段階で自己評価してください。最高3、最低1の3段階評価です。Ⅰ学校と学校外での生活について（頑張った、よくやったは評価3）①勉強、②学校行事、③部活動、④進路活動、⑤学校外での活動。評価1については、後期にはチャレンジし、上手いかなかったことを考え改善してください。

Ⅱ良好な人間関係について（できてきているのは評価3）①挨拶 ②親切 ③人の嫌がることをしていない。

いつも皆に伝えていることは、命と健康が第一。他人の嫌がることをやるのは、他の人の心身の健康を損なわせている。実は、他の人とともに、自分を傷つけている。人には、命と健康を奪う権利ありません。

2つめの話として、今、話した事については、皆にもできる力が備わっている。

人の頭（脳）には、**前頭葉**という部分があり、必要な情報を整理したり、処理・判断する役割や、自己を客観的に捉えたり、感情を抑制するなどの働きがある。自らの行動を俯瞰して、フィードバックし、自らをよりよい方向に変えようとする機能（力）を持っている。この力は、医学博士で脳科学者の話では20歳～30歳まで、この前頭葉は成熟する言われており、それまで、多くのことを学んだり、多くのことを体験・経験したり、その行動を振り返り考えることで、成熟度が上がるとも言われている。

「こういう結果となったから、今後はこうしよう。」「自分にはこういう傾向があるから、今後はこうしよう。」というように、今日から、前頭葉を意識的に鍛えてほしい。

なお、この書は、書道部に依頼して、書いてもらったものです。